心臓サルコイドーシスのためのＰＥＴ－ＣＴ検査について
説明書及び同意書

１．本検査について

この検査は心臓サルコイドーシスの心臓への炎症部位や、その程度を調べる検査です。
ブドウ糖に陽電子（ポジトロン）を放出する放射性核種をつけた薬剤（１８Ｆ－ＦＤＧ：フルオロデオキシグルコース）を静脈から注射して撮影を行います。
受付から検査終了まで**約 2 時間**の予定ですが、検査状況によっては所要時間が変わります。

２．食事に関する注意事項について

・**検査 18 時間前**から絶食して下さい。また絶食前の食事にも制限があります。

前日摂取しては「いけないもの」（絶対禁）

・糖分の含まれている飲み物、炭水化物の含まれる食事（ライス、パン）
・人口甘味料の含まれた食品（シュガーレスのガムも含む）
・果実類すべて　　・調味料：ソース

前日（絶食前まで）摂取してよいもの

・糖分の入っていない飲料水（水、お茶）
・糖分の入っていない牛乳、ヨーグルト、チーズなどの乳製品
・純豆腐（混ざりもののないもの）、青い野菜
・糖分の含まれていない卵（生卵、ゆで卵、目玉焼きは問題ありません）
・肉類（脂身付の牛肉が望ましい）、魚（焼き魚、刺身）
※市販のたれは使用しないで下さい（糖分が含まれるため）
・調味料：塩、醤油、マヨネーズ、油、脂肪分。

検査当日に摂取してよいもの

・糖分を含まない飲料水（水、お茶）

３．その他の注意事項について

・検査予定日の前日より、激しい運動は控えて下さい。自転車での来院は控えて下さい。
・妊娠中または妊娠の可能がある方は検査ができませんので、ご了承ください。
・検査終了当日は、乳幼児や妊婦との接触を控えて下さい。
・ペースメーカーを使用されている方は、検査前にお知らせください。
・服用中のお薬でも以下のお薬は検査終了まで中断して頂きます。
　インシュリン注射　→　検査前日、**検査 18 時間前から不可**
　下剤　→　検査前日より使用不可
・その他のお薬は指示のない限り普段通り内服して下さい。

４．ＰＥＴ－ＣＴ検査の安全性と危険性について

薬剤は製薬会社で当日製造されたものを使用します。使用する薬剤は、ブドウ糖に類似した薬剤で、副作用の心配はありません。この薬剤による重篤な副作用の報告はありません。

１回のＰＥＴ－ＣＴ検査で受ける被ばく量は、胃のバリウム検査とほぼ同等です。この線量で放射線障害がおこることはありません。

５．ＰＥＴ－ＣＴ検査の医学的利用について

ＰＥＴ－ＣＴ検査で得られた画像や結果を学術・研究等で利用させていただく場合があります。この際、決して患者様個人が特定できないように配慮致します。

６．その他

使用する薬剤は使用期間が非常に短いため、毎日配達されています。

そのため交通事情による薬剤輸送の障害や、装置のトラブルなどにより検査時間の遅れ、延期、中止になる場合もございます。その際は何卒ご了承ください。

予約のキャンセルは前日の午後３時（15:00）（月曜日検査の場合：土曜日）まで、ＰＥＴセンターへご連絡ください。それ以降にキャンセルをした場合は、検査代金を請求する場合があります。

公益財団法人ときわ会　**常磐病院**（じょうばんびょういん）

〒972-8322　福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台 57 番地

TEL：0246-43-4175　FAX：0246-42-3153

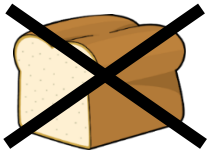
ホームページアドレス：http://www.tokiwa.or.jp/

心サルコイドーシスＰＥＴ検査のための食事制限

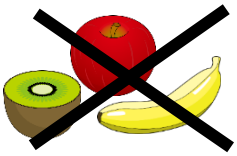
検査前日（検査開始18時間より前）

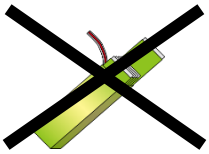
◆摂取してはいけないもの（絶対禁）


ご飯類


パン


麺類


果物全て


ガム


ジュース類



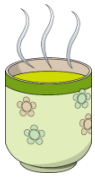
お酒



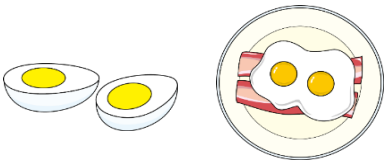
ソース類　※市販のタレも不可

◆検査予定時間の18時間前まで摂取してよいもの


お水


お茶


青野菜


糖分の含まれていない卵


チーズ



ヨーグルト
（無糖）


豆腐

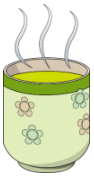

肉


焼き魚・刺身

検査開始18時間以内～検査当日

◆摂取してよいもの


お水


お茶

その他不明な点がありましたら、スタッフにお尋ねください。